



ロータリーの夢を 追い続けよう

1998-99年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
ガバナー——富山 富一
会長——細井 増雄
会長エレクト——長谷川 有美
副会長——斎藤 弘文
幹事——西山 徳厚
副幹事——藤田 紘一
S A A——高森 章仁
副 S A A——五十嵐 寿一

例会日——毎週水曜日 12:30～
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事務局——三条信用金庫本店内
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	77名中 48名
先々週出席率	90.67%

ビジター

三条南より
馬場信彦さん、田中久作さん

三条北より
中條耕二さん

先週のメイクアップ

7/29 新潟南へ

捧 賢一さん

8/4 三条北へ

高橋一夫さん



会長挨拶

細井増雄会長



1998-99年度
本日は南ロータリークラブから馬場さん、田中さん、北ロータリークラブから中條さんがお見えです。ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごし下さい。先週は今年度初めての夜例会となり、多くの方に出席していただきました。50名以上となり、この2～3年前ではなかったと思

い喜んでおります。ありがとうございました。

昨日は下越地方ではたくさん雨が降り、床下・床上浸水の被害があったようで大変お気の毒と思います。三条地区にはあまり大きな被害はなかったようです。

さて、三条は昨日から夏まつりに入っており、今日は民謡流し、明日は花火大会です。私は花火大会の行事部長を務めさせていただいており天気

予報では明日はあまり良くないとのことと気になるところですが、是非実施されることを祈っている訳であります。

三条の花火は尺玉の多いのが有名です。また全国で一番たくさん花火があがるのはPL学園とのことと12万発あがるそうです。隅田川の花火大会が2万発、新潟・長岡は一寸聞いておりませんがともかく打ち上げ花火の始まりは両国の川開きが最初とのこととです。両国の花火は享保8年、8代将軍、徳川吉宗の時と江戸にコロリという疫病がはやりこれを退散させんと始まったと言われております。

江戸の花火師には鍵屋と玉屋の二つの花火師がおり、特に玉屋はゴロが良いせいか「玉ヤー、玉ヤー」と庶民は言い、「鍵ヤー」と言う人はあまりいなかったとのこととです。花火師の自家本元は鍵屋であり暖簾分けして出たのが玉屋で、今も現在する両国の花火は玉屋でなくて、鍵屋だそうです。当代の方は若い女性の人でコンピュータを駆使してオルガンを引くような感じで花火をあげているそうです。江戸時代は玉屋が全盛時代で歌にもなり、「玉屋をとりもつ縁かいな」と言われております。それとどうしてもみんなが玉屋、玉屋と言うものですから「橋の上に、玉ヤー、玉ヤーの声ばかり、何故か鍵ヤーと言わぬ情なし」という歌があったそうです。結局暖簾分けがあり玉屋が盛んになった訳ですが、一時の隆盛におごりがあったようで、今日にまで続いているのが鍵屋のこととです。

三条の花火も日本の100ヶ所の花火大会の1つに数えられており有名であります。明日の花火を楽しみにしていただき、盛大に行われることを期待しています。

とき 10月24日(土)、25日(日)

ところ オークラホテル新潟

新潟県民会館

※30%以上登録ですので、よろしくお願ひ致します。24名

※各委員長さん、新会員の方にお願ひ致します。

◎三条RC 8月19日(水) 休会ですので、おまちがえないようにお願ひ致します。

◎駐車場は、今後テニスコートをこわして70台ロータリー専用に近い駐車場が出来ましたので、来客用駐車場に止めないでそちらを利用して下さい。

◎例会変更のお知らせ!

加茂RC

8月13日(木) 休会

8月27日(木) 夜の例会 於 ゆきつばき荘

三条南RC

8月17日(月) 休会

8月24日(月) 納涼例会

於 サッポロビール新潟ビール園

巻RC

8月6日(木) 早朝例会

8月13日(木) 休会

燕RC

8月13日(木) 休会

8月27日(木) 夜の例会 於 明治屋

田上あじさいRC

8月18日(火) 夜の例会 於 わか竹

分水RC

8月25日(火) 家族納涼大会

幹事報告

西山徳厚幹事

◎1998~99年度新潟第四分区IM開催のご案内がとどいております。

とき 9月20日(日)PM1:00~6:00

ところ 分水町文化センター

※50%登録で新会員の方は必ずご出席お願ひ致します。

◎地区大会実行委員会より

1998~99年度地区大会参加のお願ひがとどいております。

ニコニコBOX



細井増雄さん

先週の夜例会は沢山のメンバーから出席していただき、ありがとう御座いました。おかげさまで楽しい宴会になりました。

杉野奎司さん

8月2日戊辰戦後の記念碑の除幕式が終わりました。8月2日市に寄贈いたしました。会員の御協力を頂きありがとうございました。

熊倉昌平さん

岡田さんの卓話を楽しみにしています。

五十嵐昭一さん

岡田さんの卓話に期待致します。

川又嘉瑞範さん

岡田さんの卓話楽しみです。

うな重2つ食べました。

山田富義さん

7月30日、三条クラブのゴルフコンペで優勝させて頂き、ありがとうございました。スコアは102点でした。

榎本 勝さん

先月末をもちまして自衛隊父兄会新潟県連合会長の任を退かしてもらいました。皆さまから長い間御協力賜りました事、心から感謝いたします。

斎藤 隆さん

休会中、皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。ご厚情に感謝いたします。

松縄 弘さん

岡田会員を楽しみに。

広岡豊作さん

うな井を頂いて早退させて頂き、申し訳ありません。

樺山 仁さん

岡田会員の卓話に期待しております。

8月5日分 ￥ 18,000

今年度累計 ￥ 110,000

卓話

「米沢藩と上杉應山について」

岡田正之会員



今日は私の尊敬する人物の一人であります上杉應山について、お話をしたいと思います。應山についてはすでに皆様方でご存じの方も多と思います。

かつて、J. F. ケネディが大統領に就任した折、日本人の記者から最も尊敬する日本人は誰ですかとインタビューを受けた時、上杉應山と答えられ、記者は誰一人應山について知っている者がおらずとまどったという話が後日談としてある記事に書いてありました。

今日はいろいろと本を読んだ記憶の中からお話したいと思います。上杉應山は米沢藩の10代の藩主で東北では大きな藩で120万石の城下町でしたが、関ヶ原の合戦では石田三成に味方したことから家康の激鱗にふれ30万石に減封され、その上寛

文4年(1664年)に4代藩主が急逝されて上杉家が後見人が決まっていなかった時があり、取り潰しの状況のところ親戚筋にあたる老中・星科正之が奔走してお家断絶を免れ急遽養子を迎え入れた訳です。

吉良上野介の子供で景隆が後の綱憲で藩主になるわけですが、いろいろな出来事から30万石から15万石に減封されました。ところが吉良上野介がことごと自分の子供が藩主になった米沢藩に口を出しました。上野介は名門で、禄高は2,000石の旗本ですが子供かわいさのあまり綱憲に対し「誰にも馬鹿にされるなど、特に家康になめられるな、家臣には禄高を大盤振るまいをせよ」とハッパをかけたそうです。

重臣達が心配して上野介に収入はどこに求めるのかと問い正したところ、そういうことを考えるのが君達だろう、そのために高い禄高をもらっているのではないかと言ひ、こんな父の指示であやつられていた訳であります。

綱憲は15万石の収入に対して、家臣に支払う禄高が13万3千石で収入の88%を支払っていたことになります。これでは藩はもたない訳です。非常に苦しいやりくりになる訳です。一方、上野介は他の大名から馬鹿にされないため、外面を飾ることにこだわるから財政は逼迫します。結局江戸の商人三谷三九郎にお金を借りることになります。

最後は一両のお金も貸してもらえない状況となります。農民への重税と商人への借金で吉良上野介の死後、6代目から9代重定まで4代かかっても借金は返すことが出来ず、代々利子がふくらみ、今で言う倒産会社になってしまいました。

国元の農民は高い年貢からいやけを出して他の領地へ離れることから、農地は荒れ放題となり、下級武士は食料を容易に手にすることがなく足腰がふらふらとし、笑うに笑えない状況であった訳です。

9代の茂定には実は男の子がおりませんでした。治憲(應山)が養子となり、幸姫(ヨシヒメ)と結婚する訳ですが、この幸姫は身体障害者で應山はこの天女のような無心な顔を見て、妻のため藩のため、起ち上ろうと心に決めた訳です。

先代まで作った借金でどうにもならない訳ですが、重臣である色部照長が借金の奔走に疲れ果て、應山に大名であることを返上しみんなで浪人になった方が自由に生きられると進言までしたそうです。米沢藩を救う道は幕府に藩返上が最良の道だという風に、それ位の財政難でありました。

江戸で借金する道がなくなり、米沢藩は庄内の酒田にある大豪商・本間家と関係するようになりました。

俗に「本間さまには及でもないが、せめてなりたや殿さまに」という歌があるように、本間光近が困り果てた殿さまに財政援助をしたことが広く知れわたっている訳です。単に本間家は財政援助をしたと言っても財政運営の指導をしている訳です。いっさいを任せてもらい重臣始め武士がその指示に従い、改革をする訳です。

若干お話が戻りますが、本間家へ財政再建のためというより、借金を頼みに家老が出向くことになりませんが、「上杉家の家老だ、頼みたいことがある」と申し入れたが、留守といつわり会わなかったが、たまたま本間光近が外出した折に家老の部下に見つかり、居留守がわかり、早速戻るのを待って面会を申し入れ、案内されると上座に位置し借金を申し入れました。その態度は借金を借りて来た人の態度でなく、まるで金を借りてやる

という態度で痛いところをつかれたとのこと、低姿勢に出て家老のメンツがあることも申し入れたが、これまた顔だとかメンツは関係ないとビシリと言われ、家老は蒼白になった由、本間光近は「お金の融通には使い道、再建計画、返済計画がなければ相談の仕様もない。家老の重職より財政のわかる下の方であれば内容によっては用立て可能あり」との説明で無事に話がまとまった様子です。

本間光近は城で武士の資格が与えられ、藩主のツルの一声で全武士が本間光近の指示に従うことの契約書を取って改革に乗り出したという訳です。

以上が最近ある書物を読み興味深く思った財政危機から資金調達までの一端で、上杉應山に関する米沢藩の財政事情がわかった次第です。

ゴルフ同好会遠征ゴルフ開催される

素晴らしい松村でセパレーツされ、宮崎フェニックスにも優るともならない林間コース。グリーン、フェアウィー、セミラフ、ラフと芝の刈り込み整備の行き届いた日本海カントリークラブで第18回大会が開催されました。“つゆ”も明け切らない不順な時期で三条出発は晴れ、中条に入った途端に集中豪雨、カミナリで30分程、スタートが遅れたものの、一日中降ったりやんだりでした。成績

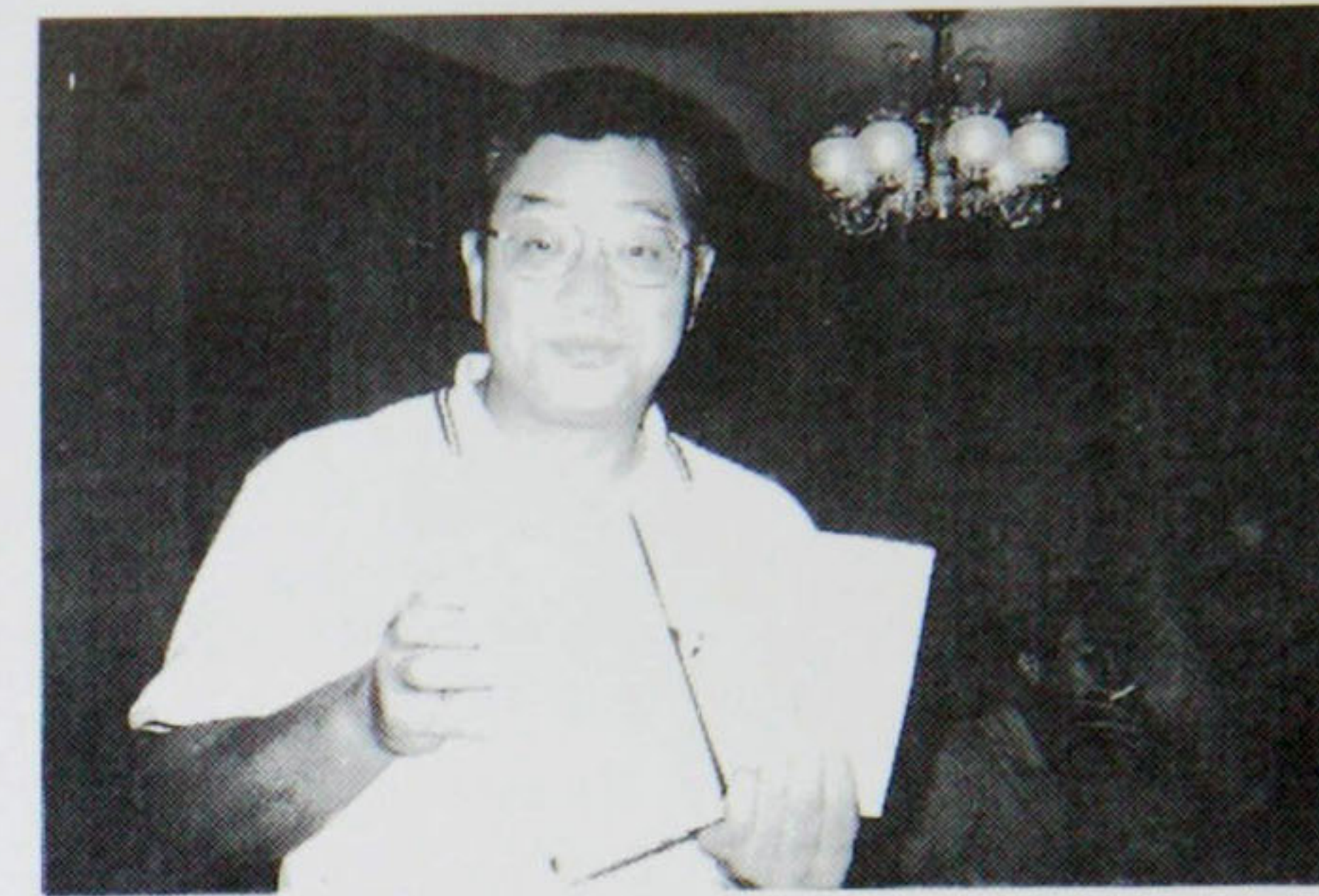
も天候と同じように入りの激しいスコアでしたが、異口同音にまた来てみたい。チャレンジしたい!!でカントリーをあとにした。

- 山田さん初優勝でゴルフ熱でスパーク。
- 今春新潟転勤の渡辺弘栄（日通）さんが参加。
- 細井会長ラッキーセブンで大吟醸酒獲得。
- 小柳さん今年初プレーにもかかわらず立派？
- 斎藤さん50のショック乍らニアピン2ケスゴイ！

順位	競技者名	西	中	GROSS	HDCP	NET	受賞
優勝	山田 富義	52	49	101	28.0	73.0	
準優勝	渡辺 弘栄	45	45	90	15.0	75.0	受賞：DC
3位	加藤 紋次郎	42	42	84	8.0	76.0	受賞：NP
4位	小柳 直人	53	53	106	30.0	76.0	
5位	中村 和彦	45	47	92	15.0	77.0	受賞：DC
6位	斎藤 弘文	50	42	92	14.0	78.0	受賞：NP×2
7位	細井 増雄	48	44	92	14.0	78.0	
8位	佐野 勝栄	52	46	98	20.0	78.0	
9位	五十嵐 寿一	51	55	106	27.0	79.0	
10位	橋 直樹	58	54	112	30.0	82.0	
11位	小越 憲泰	49	47	96	12.0	84.0	受賞：NP
12位	佐藤 武	46	49	95	9.0	86.0	
13位	高森 章仁	51	47	98	11.0	87.0	



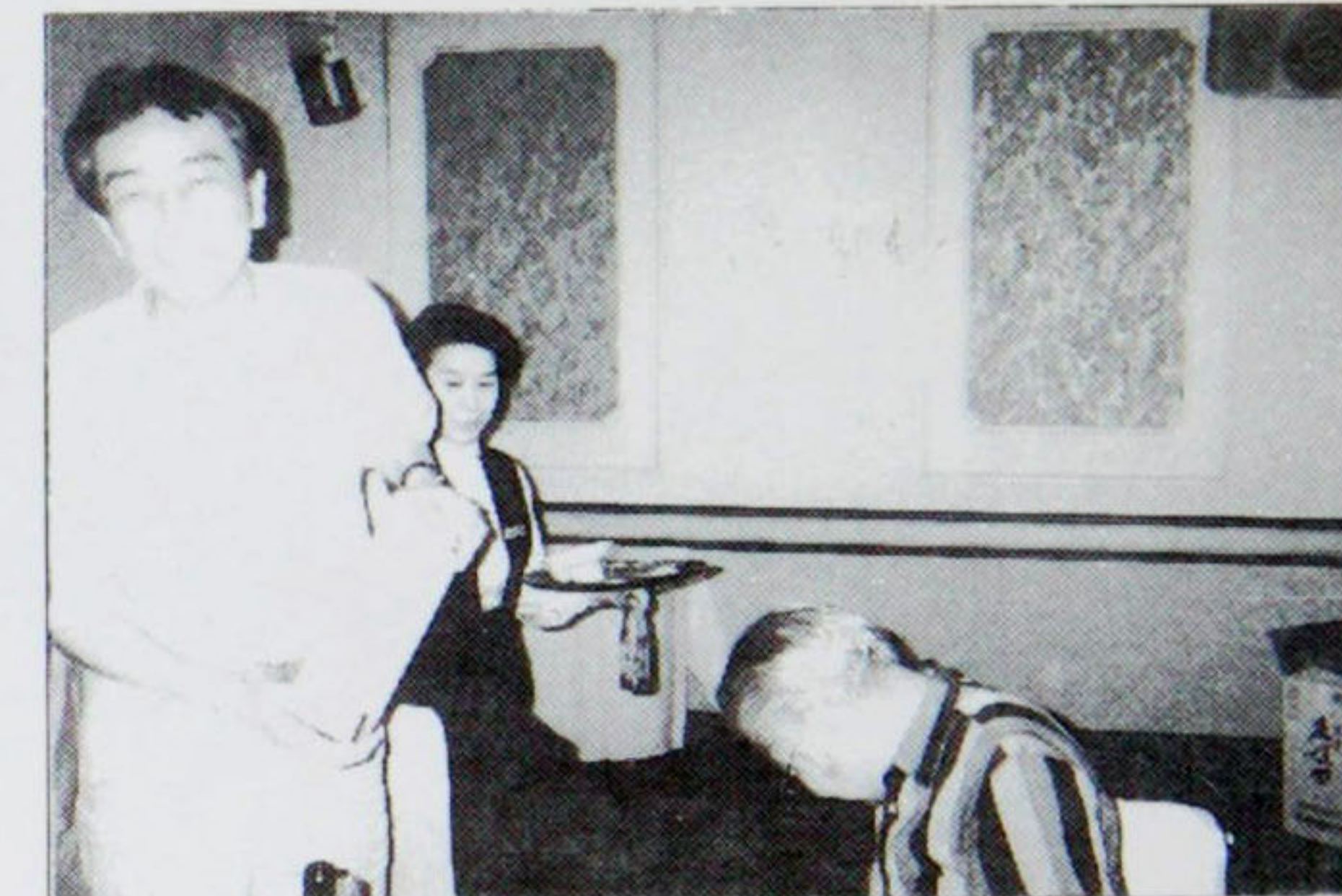
優勝



優勝の山田さん



ラッキーセブン賞で喜びの細井会長



今年初コンペの小柳さん



馬券担当の中村さん



例会案内



三条RC	8月26日例会	早朝例会	AM 6 : 00
	9月2日例会	会員卓話	

メイクアップをどうぞ

三条南RC	8月24日例会	納涼例会	於 サッポロビール新潟ビール園
	8月31日例会	会員卓話	
三条北RC	8月25日例会	クラブアッセンブリー	
	9月1日例会	会員卓話	
加茂RC	8月27日例会	夜の例会	
	9月3日例会	会員卓話	
燕RC	8月27日例会	夜の例会	
	9月3日例会	会員卓話	
見附RC	8月27日例会	通常例会	
	9月3日例会	会員卓話	
